

国の教育方針  
「生きる力の育成」

北海道の基本理念  
「自立」・「共生」

## 生徒の将来像

檜山教育局管内の重点  
「檜山の特色を生かし、一人一人に  
寄り添いながら学びを支える」

今金町の基本理念  
「今金町の子どもたちは今金町民の  
手で育む」

【校訓】「自ら行動し最後まで努力する人」

【学校教育目標】「豊かな心とつよい体をつくり 生涯こわたって自立したくましく生きる生徒を育てる」

## 目指す生徒像

- ・ 希望に向かって努力しやり遂げる生徒
- ・ 人と適切なコミュニケーションができる生徒
- ・ 働く喜びを知り、社会に貢献できる生徒
- ・ 健やかな体をつくり安全に留意して生活できる生徒
- ・ 自ら視野を広げ、豊かな心を持てる生徒

## 学校経営の基本方針

基本理念/本校の使命A・B（ミッション） 地域と共に学び（共学） 地域と共に創造し（共創） 地域と共に生きる（共生）

### 地域に根ざした特色ある学校教育の創造

- A: ワークキャリアアップ（職業人）とライフキャリアアップ（社会人）に基づいた地方創生と共生社会の担い手の育成
- B: 関係機関との連携に基づいた特別支援教育のセンター的機能及び地域の特別支援教育の充実並びに共生社会への貢献

### 何を学ぶか

- 学習指導要領やこれまでの教育実践を踏まえつつ、新たな教育課題に対応した持続可能な教育課程（SDGs/ゼロカーボン/プログラミング等）
- 「社会貢献」「地域との協働」を基盤とした作業学習等
- 地域行事・活動への参加と地域資源を活用した学習及びふるさと教育の推進
- 各教科等の内容の横断的な視点と地域や学校の特色を生かした教育課程
- 「キャリア教育全体計画」を活用し、教科等横断的な視点での指導

### 本年度の重点目標

- 【指導の重点】
- ・ 生徒一人一人が確かな学びと自立に導く学習指導・生徒指導・生活指導の充実に努める。
  - ・ 教務・舎務・事務が一体となった教育の実現に努める。
- 【経営の重点】
- ・ 地域から愛される学校として「共学・共創・共生」を実現する地域学校協働活動（GS）を推進する。
  - ・ 学校の良さ等を地域等に発信し、本校の一層の理解・啓発を図る。

### 何ができるようになるか

- 様々な場面、状況において言葉や技能を使いこなす力
- 信頼できる知識や情報を収集し、有効に活用する力
- 感情をコントロールする力
- ルールを踏まえて建設的に言動する力
- 他者の立場で物事を考える力
- 目的を達成するために他者と協働する力
- 意見の対立や理解の相違を解決する力
- 望ましい生活習慣と将来を見据えた運動習慣の定着

### 子どもの発達をどのように支援するか

- 生徒一人一人の多様な学びを保障し、自己理解・他者理解につながる指導・支援に努める。
- 「つぶやきWeek」をはじめ、生徒一人一人のニーズに応じたカウンセリングに努めるなど、発達指示的生徒指導に努める。
- 地域の体育的・文化的活動や各種スポーツ大会の参加を通して、達成感や自己肯定感を実感できる生活に努める。

### どのように学ぶか

- 実際の・体験的なまとまりのある協働（協同）学習、教科等横断的学習、教科別・合わせた指導の展開
- 地域と連携した現場実習・模擬株式会社・ふるさと納税返礼品、共通作業種、交流・共同学習、オープンウィーク・学校説明会
- ICTを活用し、「主体的・対話的で深い学び」「探究的な見方・考え方」の視点による授業実践

### 実施するには何が必要か

- 学校予算・PTA/進路指導振興/後援会予算を適正に執行し、教育環境の整備に努める。
- 日常の情報共有・計画的な懇談を通して保護者連携に努める。
- 地域教育活動・地域特別支援教育・地域就労/生活を柱とした地域学校協働活動（GS）を推進する。
- PTA支援事業・子育て支援事業・教育支援アドバイザー等をはじめとする、地域・管内の特別支援教育を推進する。
- 就労支援事業・ソーシャルタウン今金構想等、地域各種事業と連動した教育環境を推進する。
- 学校事故防止・災害対応・緊急体制・不祥事防止等、各種機器管理に取り組み、安全・安心な学校整備に努める。

### 何が身に付いたか

- 「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」に基づく育成を目指す資質・能力の達成
- ※資質・能力の三つの柱の評価の観点「知識・技能」「思考・判断・表現等」「主体的に学習に取り組む態度」に基づく個別の目標を設定し評価する。